

# こじょうライブラリー

第 81 号  
2015 .10 .1  
名古屋市高年大学  
鯉城学園図書室報

## ときめき

私自身 絵はかきませんが、芸術作品に触れるのが大好きです。なにより芸術家の考え方が好きです。芸術家は作品に関し、最高の質を求めます。自分の中では芸術のレベルにきりがありません。そうやってゴールのないものを追い求める人は美しく見えます。ゴールのないものを目指す美意識を素晴らしいと私は感じます。

「せっかく旅行に出かけたのに、この人と一緒だと自由きままに楽しめない。」山があれば頂上まで登って山頂を征服しないと気が済まない夫に対し、妻は途中できれいな花畑があれば寄り道をして、山頂まで行けなければ途中で引き返してもかまわない。夫の不器用さを妻は理解できない。

ばさばさに乾いてゆく心をひとのせいにはするな  
みずから水やりを怠っておいて

(茨木 のり子 詩集より)

桜並木に「愛してる」と呟けば、満開の花で応えてくれる。こんな愚かな私のために。  
夫から妻に嘘でもいいから「愛している」と言いましょ。この嘘は許されます。安心してください。妻は夫の嘘とまことを見抜く天才だ。

本当に妻を愛しているかはたいした問題ではない。妻にとっては夫から甘い言葉をかけられて、自分がロマンチックな気分になれることのほうが、はるかに重要なのだ。

そうか、もう君はいないのか。(城山 三郎)

(29期福祉学科A 森崎 信夫)

※ 本や図書館にまつわる投稿を700字程度でお待ちしております。

詳しくは事務室の図書係までお問い合わせください。

※ よく読まれている本 ・村上海賊の娘…和田竜 ・悲嘆の門…宮部みゆき ・鹿の王…上橋菜穂子 ・サラバ…西加奈子 ・ラブラスの魔女…東野圭吾 ・ラスト・ワルツ…柳広司 ・一路…浅田次郎 ・田園発港行自転車…宮本輝 ・売国…真山仁 ・火花…又吉樹 ・ダメ親と呼ばれても学年ビリの3人の子を信じてどん底生活を再生させた母の話…あちちゃん/さやか ・冷蔵庫を抱きしめて…荻原浩 ・トットひとり…黒柳徹子 ・山フォルトナの瞳…百田尚樹 ・笹の舟で海をわたる…角田光代 ・オールドテロリスト…村上龍 ・化土記…北原亜以子 ・103歳になってわかったこと…篠田桃紅

※ 7月～9月の図書室利用状況

	入室者数	貸出数
m 1年	317	284
2年	492	360
OB	647	655
合計	1,456人	1,299冊

新刊図書（7月～9月）

著者名	著書名	出版社名
黒柳 徹子	トットひとり	新潮社
畠中 恵	まったなし	文芸春秋
湊 かなえ	リバーズ	講談社
辻村 深月	朝が来る	文芸春秋
安田 正	超一流の雑弾力	文響社
東山 彰良	流	講談社
近藤 麻里恵	人生がときめく片づけの魔法	サンマーク出版
内館 牧子	きれいの手口	潮出版社
下村 敦史	生還者	講談社
水谷 修	約束	日本評論社
中島 京子	長いお別れ	文芸春秋
柴田 秋雄	日本でいちばん心温まるホテルであった奇跡の物語	SBクリエイティブ
三浦 しをん	あの家に暮らす四人の女	中央公論新社
中山 七里	ヒポクラテスの誓い	祥伝社
笹本 恒子	99歳、現在進行形ね。	小学館

鯨城会図書ボランティアの皆様からの寄贈新刊図書（7月～9月）

著者名	著書名	出版社名
堂場 瞬一	黄金の時	文芸春秋
村上 龍	オールドテロリスト	文芸春秋
桐野 夏生	抱く女	新潮社
北方 謙三	十字路が見える	新潮社
四方田 犬彦	犬たちの肖像	集英社
飴村 行	ジムグリ	集英社
雨宮 まみ	東京を生きる	大和書房
服部 公一	童謡はどこへ消えた	平凡社
さだ まさし	ちゃんぽん食べたかつ！	NHK 出版
村上 春樹	村上さんのところ	新潮社
住野 よる	君の隣臓がたべたい	双葉社
本郷 和人	戦国武将の選択	産経新聞出版
畠中 恵	なりたい	新潮社
富澤 正	社長、その商品名、危なすぎます！	日本経済新聞社
安部 龍太郎	維新の肖像	潮出版社
帯木 蓬生	悲素	新潮社
古川 智映子	土佐堀川	潮出版社
阿刀田 高	地下水路の夜	新潮社
加藤 シゲアキ	傘をもたない蟻たちは	KADOKAWA
羽田 圭介	スクラップ・アンド・ビルド	文芸春秋
葉室 麟	山月庵茶会記	講談社
菅田 哲也	武士道ゼネレーション	文芸春秋
島本 理生	夏の裁断	文芸春秋
海堂 尊	スカラムーシュ・ムーン	新潮社
NHKスペシャル取材班	老後破産	新潮社
沢木 耕太郎	キャバの追走	文芸春秋
小林 成美	熱狂宣言	幻冬舎
柚木 麻子	ナイルパーチの女子会	文芸春秋